

岐阜県代協ニユ

平成30年10月
vol.283



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

あぜち まさはる

会長 畦地 正治



平成30年、日本を襲った自然災害の事例は、1月の草津白根山の噴火に始まり、厳しい寒さの冬と2月の福井県を中心とした北陸の豪雪、6月の北海道の長雨、全国的に早い梅雨明け（空梅雨）、気象庁が命名した「平成30年7月豪雨」。記録的な猛暑に盛夏期の多い台風発生。そして、8月末から9月の初めの秋雨前線による山形県・新潟県を中心とした日本海側地方の大雨。「地震」・「豪雨」・「台風」・「雪害」・「風水害」などなど・・・枚挙にいとまがありませんが、これらの異常現象はほんの序章にすぎず、更なる異常現象が地球上を襲う可能性も高いといわれています。

そんな中、10月11日、日本損害保険協会より大阪府北部を震源とする地震、平成30年北海道胆振東部地震に係る地震保険の支払件数・支払保険金等について、ニュースリリースされました。まだ全件の支払いは続いており、ともに過去の地震災害の中では大きな支払いとなっているとのことです。

また、9月4日前後に訪れた巨大台風21号の被害総額について日本損害保険協会の西沢敬二会長は20日の定例記者会見で「いまのところ事故受付のみなので、被害総額は分からない」と述べられています。9月12日時点の事故受付件数は約48万6,000件でしたが、現在は更に増えていることは確実で、まだ発表されていませんが、「過去最多を更新する可能性もある」とみられています。

ちなみに、過去の風水害等で保険金支払いが最多だったのは1991年9月の台風19号(5680億円)で、全国に被害をもたらしたことで支払発生件数は約60万件にのぼったといいます。西沢会長は、台風21号の保険金支払件数が「91年の台風19号に迫る可能性はある」としつつも、「今回は風の被害が中心のため（水害に比べると）単価が低く、19号ほどの保険金支払額にはならないのではないかと」の見方を示されていますが、見当もつかない被害額が予想されます。経済損失という形で見るともっと大きなものになると思われれます。

いずれにせよ、災害による保険金支払額は各社の当初の想定を上回る見通しで、相次ぐ自然災害で損害保険会社の保険金支払い負担は増大の一途。今後は保険料引き上げにつながるのは必至とも伝えられています。まだ引き上げは決まっていますが、新しい保険料が発表され次第、いつでも火災保険の見直しが相談できるよう、現在の保険契約の内容を今から確認しておくことを顧客の皆様にお勧めしようと思います。

さて、岐阜県代協では10月18日に『秋のセミナー』を開催いたしました。第1部は講師に名古屋大学教授・減災連携研究センター長、工学博士の福和 伸夫 氏をお迎えし、『次の震災について本当のことを話してみよう』～日本人の半分が被災者になる！起きるかもしれないではなくて『必ず起きる』！を、第2部は財務省東海財務局 理財部金融監督第四課 保険監督室長 水谷 敦 氏をお迎えし、『改正保険業法施行を受けた保険代理店の体制整備等について』ご講演をいただきました。おって代協ニュースの委員会報告にて詳細の報告があると思いますが、ご参加いただきました多くの正会員の皆様、賛助会員、保険会社の皆様、セミナー開催にご尽力いただきました理事役員、東濃支部、教育委員会の皆様本当にありがとうございました。

1 p・・・会長挨拶／目次	8 p・・・中さんの保険諸国漫遊記 (150)	①
2 p・・・スケジュール／事務局より	9 p・・・～保険ジャーナリスト	②
3 p・・・オリエンテーション報告／支部活動報告①	10 p・・・中崎章夫	③
4 p・・・支部活動報告②	11 p・・・『街道シリーズ』（飛騨街道 22）	松尾 一
5 p・・・委員会活動報告③	12 p・・・提携事業者広告掲載①	
6 p・・・会員投稿	13 p・・・提携事業者広告掲載②	
7 p・・・代理店紹介	14 p・・・提携事業者広告掲載③	
	15 p・・・日本代協より／ゴルフ同好会報告	

スケジュール/事務局より

～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所	
10	9	火	中濃	例会、救命講習(9:00～)	可茂消防事務組合中消防署	
	11	木	岐阜	役員会(12:00～)	岐阜県図書館レストラン杏	
	11	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋	
	14	日	CSR	揖斐川清掃ボランティア(7:00～)	揖斐川河川敷	
	16	火	飛騨	例会(11:30～)	ひだホテルプラザ来来飯店	
	16	火	ゴルフ同好会	第33回 ゴルフ同好会コンペ (9:40～)	各務原カントリー倶楽部	
	18	木	教育	秋のセミナー(14:00～)	ヤマカまなびパーク(多治見)	
	18	木	企画環境	委員会(11:30～)	多治見	
	28	日	CSR	『長良川を美しく運動』(7:00～)	長良川河川敷	
	11	7	水	西濃	例会(11:30～)	大垣 五右衛門
8		木	東濃	幹事会(11:00～)、例会(11:30～)	みわ屋	
8		木	CSR	消費者団体情報交換会(13:30～)	OKBふれあい会館 407 会議室	
9		金	岐阜	役員会(12:00～)	岐阜県図書館レストラン杏(予定)	
13		火	中濃	例会(10:30～)	太田宿	
13		火	飛騨	例会(11:30～)	ひだホテルプラザ来来飯店	
18		日	西濃	研修旅行(12:00～一泊)	静岡県浜松市方面	
28		水	企画環境	提携事業者交流会	グランヴェール岐山	
12		30	金	日本代協	日本代協コンベンション	グランドニッコー東京 台場
		1	土			パレロワイヤル他

～ 事務局より ～

★代理店賠償責任保険に未加入の会員の皆さまには、平成30年度年会費確認及び決定のため、会員皆様の募集登録人数の確認をさせていただきたいと存じます。
 おって、ご連絡をさせていただきますのでご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

★松尾 一氏 新書のご紹介

現在代協ニュースに『街道シリーズ』を寄稿いただいております地域史研究家、エッセイストの松尾 一氏が岐阜新聞に連載されています「みのひだ雑学」が1冊にまとめ、岐阜新聞社から発行されました。

地元の人はもちろん、岐阜に詳しい人でさえ、知っているようで知らない岐阜の情報が満載に書かれているとか・・・

お近くの書店で注文できます。定価は1300円(税込)です。

岐阜県代協事務局

TEL : 058-329-0050

FAX : 058-329-0040

Eメールアドレス : gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp
 (担当: 小川百合子)



●平成30年度 新役員オリエンテーション開催報告

開催日時 : 平成30年 9月26日 11:00～
開催会場 : 岐阜市長良川防災・健康ステーション
報告者名 : 森 信彦

《内容》

理事会前の限られた時間でしたが、10名の新理事・新役員にご参加いただき、代協の活動内容や意義について理解を深めていただきました。



支部活動報告

【岐阜支部10月役員会報告】

○岐阜支部10月役員会報告

開催日時 : 10月11日(木) 12:00～ 開催場所 : 岐阜県図書館 レストラン杏
参加者数 : 8/16名 報告者名 : 棚橋 健久

《議題》

- ・秋のセミナーの出欠席確認
- ・12月忘年会 日程について
- ・2月合同ブロックセミナー 講師について

※次回役員会 平成30年11月 9日(金) 12:00～

【西濃支部10月例会報告】

○西濃支部10月例会報告

開催日時 : 平成30年10月 3日(水) 11:30～ 開催場所 : 大垣「五右衛門」
参加者数 : 14名(会員13名、賛助会員1名) 報告者名 : 中河 美智彦

《議題》

①委員会報告

- ・企画環境・・・代理店賠償加入確認(保険料振込)、事業者提携拡大について「スモールリペア」についての苦情
- ・CSR・・・10/5(金)の揖斐川清掃ボランティアは前日の花火が延期のため中止。
10/14(日) 6:30～ 揖斐川清掃ボランティア
10/28(日) 6:30～ 長良川清掃ボランティア
- ・組織・・・会員増強のお願い、国民年金基金加入について
- ・教育・・・「秋のセミナー」10/18(木) ヤマカまなびパーク(多治見)参加依頼(10/18 12:00 大垣総合体育館集合)

②その他・・・秋の研修旅行について(11/18～19 静岡県浜松市方面)

※次回例会 平成30年11月 7日(水) 11:30～ 大垣「五右衛門」

【中濃支部10月例会報告】

○救急救命講習報告

開催日時 : 平成30年10月 9日(火) 9:00～ 参加者数 : 10名(出席率31%)
開催場所 : 可茂消防事務組合中消防署 報告者名 : 丸野 博文

《内容》

中濃支部は10月例会として、救命講習をCSR委員会のもと開催しました。

また、平成30年度 秋のセミナーに多くの会員さんにご参加頂き有難うございました。

※次回例会 平成30年11月13日(火)

10:30～ 太田宿



【東濃支部10月例会報告】

開催日時 : 平成30年10月11日(木) 11:30~ 開催場所 : みわ屋
参加者数 : 11名 報告者名 : 小倉 治実

《内容》

- ・理事会報告
- ・委員会報告

企画環境・事業者交流会を11月28日(水)開催。

教育・県代協秋のセミナーの参加者の人数確認と参加依頼・当日の駐車場の案内依頼

- ・東濃支部研修会について 日時 平成30年12月21日(金)、開催場所 中津川市のクアリゾート湯舟沢にて行います。予定をお願いします。

※次回例会 平成30年11月8日(木) 幹事会11:00~ 例会 11:30~ みわ屋にて

【飛騨支部10月例会報告】

開催日時 : 平成30年10月16日(火) 11:30~
開催場所 : ひだホテルプラザ 来来飯店
参加者数 : 11名
報告者名 : 熊崎 眞吾

《内容》

- ①県代協「秋のセミナー」参加の件
- ②日本代協コンベンション参加の件
- ③県代協「賀詞交歓会」の開催日の確認
- ④飛騨支部 忘年会、新年会 日時場所の協議
- ⑤各委員会報告

・企画環境・提携業者交流会について

・教育・トータルプランナーの更新等について、秋のセミナーの出席確認等

・広報機関誌・県代協CM(案)について等

・組織・会員増強について

・CSR・消費者団体情報交換会について、子ども110番の現状報告、
ぼうさい探検隊について、清掃活動について

・広報機関誌・ホームページリニューアルの件、トータルプランナー中日新聞掲載について



※次回例会 平成30年11月13日(火) 11:30~ ひだホテルプラザ 来来飯店にて

委員会報告

【教育委員会】 10月18日の秋のセミナー開催については次月号にて報告させていただきます。

【組織委員会】

○新入会員紹介

岐阜支部 東ブロック

(株)協和

店主 岩田 秀昭 様

代申 共栄火災海上保険(株)

〒500-8067 岐阜県岐阜市秋津町8-2

TEL 058-215-7750

FAX 058-215-7533

(平成30年10月 5日入会)

【CSR委員会】

○無保険車追放キャンペーン報告

日 時：平成30年9月21日（金） 8：00～（岐阜）、18：00～（西濃）、
8：50～（中濃）

場 所：JR 岐阜駅北口、JR 大垣駅、中日本自動車短期大学前

《内容》

無保険車追放キャンペーンを開催しました。無保険車追放キャンペーンは全国各地で開催されていますが、岐阜は3カ所での開催となっており、非常に活発な活動です。3地区で31名の方にご参加いただきました。ありがとうございました。



○自動車盗難防止キャンペーン参加報告

日 時：平成30年10月5日（金）
7：45～

場 所：JR 岐阜駅北口・名鉄岐阜駅前

《内容》

岐阜県代協から14名が参加しました。損害保険協会、岐阜県警、自動車盗難防止協議会の皆様と連携し、多くの方々に啓発活動ができました。岐阜県では自動車盗難が多く、この活動がずっと続いております。少しでも盗難を減らせるよう活発な活動を行っております。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



○「西濃支部 揖斐川清掃ボランティア」開催報告

日 時：平成30年10月14日（日）

場 所：揖斐川河川敷・堤防

参加者数：6名

《内容》

花火大会順延の関係で期日を変更しましたが、6名の方々に参加いただきました。

ご多忙の中ご参加いただき、お疲れ様でした。

ありがとうございました。

揖斐川清掃は、今後多くの方にご参加いただき、有意義な活動にしたいと思います。



（報告者 磯谷 宏）

会員投稿記事

『復活優勝』

先日、ゴルフのアメリカPGAツアー最終戦「ツアー・チャンピオンシップ」でタイガー・ウッズ選手が5年ぶりの優勝を遂げました。

ツアー勝利数も80勝の大台に乗ったとの事です。(歴代2位です。1位は82勝。)

このツアー・チャンピオンシップという大会はアメリカPGAツアーの最終戦で、年間ポイントランキングの上位30名しか出場することが出来ない試合です。(タイガー選手は直前20位でした。)

ここ5年ほど国内外ともあまりゴルフ中継を見ていなかったのですが、久しぶりにタイガー選手が最終戦に出るとの事で試合前より気になっていました。しかし米国での試合生中継は早朝の為なかなか起床できず(汗)第3戦までは見る事が出来ませんでした。日曜日のニュースで1日目から3日目まで首位を守っているのを知り、「最終日こそは早起きして見るぞ!」と早起きを決心!幸いに9月24日月曜日は振替休日だったので、朝5時起床予定でしたが、やっぱり眠くて30分遅れでテレビの前に陣取りました。家族を起こさないように音は最小限にしていたのですが、後半ピンチになるとついつい大声が出てしまい長女を起こしてしまいました(笑)



そしてついに5年ぶりの優勝!!

ここ10年は膝や背中へのケガに悩まされ、自身のスキャンダルもあり2012-2013年を除いて低迷しておりましたが42歳の復活優勝です。タイガー選手は1975年生まれ。私も同じ年の生まれです。もう復活することは難しいと思っておりましたが、なんの なんの! 初日からトップを守り続けた完全優勝です。その後の記事に依ると、スイングも年齢に見合った体に負荷の少ないスイングに改造をしていたとの事。そこには並々ならぬ努力があったことでしょう。40歳を過ぎると同じ年齢のプロスポーツ選手はどんどんいなくなり寂しくなりますが、本当に嬉しく感動する出来事でした。

(小林 一嗣)

やったぜ タイガー! 次はメジャー優勝だ!



代理店紹介

東濃支部 アクアフィールド

<代理店名>
アクアフィールド

<所在地>
〒509-5102
土岐市泉町定林寺962-78
Tel 0572-26-8381
Fax 0572-26-8382
E-mail aquafield2010@biscuit.ocn.ne.jp

<代表者>
水野 智久

<スタッフ>
3名（男性3名）

<取扱保険会社>
損保 日新火災海上保険（株） 計 1社

<略歴>
2010年6月 自動車钣金塗装 アクアフィールドを設立
2010年6月 保険代理業を開始

<事務所の環境>
土岐市泉町定林寺の国道21号線沿い。
中央自動車道・土岐ICから国道21号を美濃加茂方面へ約3分。

<経営方針>
お客様目線



代表者 水野 智久さん



デジタル化で変わる自動車産業、損保もスマホ完結保険で新局面

◇秋の味覚三昧の東北旅行

10月19日から21日にかけて、上さんと二人、東北を旅してきた。岩手の小岩井農場でトラクターバスツアーで百年の森を案内してもらったり、昨年度の重要文化財に指定となった日本酪農発祥の上丸牛舎を電気乗用車に乗り見て回ったのが大きな収穫だった。食では、ジンギスカン食堂で生ビールとラムジンギスカンを堪能し、ミルク館で低温殺菌の上丸牛舎の乳牛から絞った牛乳を求めたが牧草の香りもし上澄みの生クリームともどもその新鮮な出来立ての美味さを堪能した。雫石プリンスホテルに泊まりフレンチディナーを、南部美人特別純米のロックで楽しんだ。この湯は雫石高倉温泉といい、塩化物炭酸水素泉は緑に幾分濁った泉質だが湯量豊富でよかった。



翌20日は盛岡の駅前ぴょんぴょん舎で盛岡冷麺と牛焼肉セットを食べ、一ノ関経由大船渡線で気仙沼へ。あいにくの雨。さらにフェリーで気仙沼大島にわたり、食事処小松で、友人たちと合流7人で、大島特産の松茸料理と海の幸のコラボを日本酒とともに、堪能した。中でも気仙沼のふかひれ、カニ、アワビとマツタケの卵とじはため息が出るほどの絶品だった。

気仙沼の宿は網元の宿和風ホテル磯村。朝食に出たサンマの塩焼きとふっくら焚かれたご飯、サンマとタコの刺身、笹かまぼこ、イカの塩辛、豆腐とわかめの味噌汁など大変おいしくいただいた。この宿も7年前津波でさらわれたが、その後、沈下した地盤の嵩上げ工事や区画整理で、ようやく5階建てのビルとして再建、営業再開にこぎつけた。屋上からの光景はまだかさ上げ工事半ばで空き地が目立ち、街の再建の険しさを痛感せざるを得なかった。

帰りは高速バスで仙台へ、昼時、評判の牛タンの店駅東口の司ダイワロイネット店で20分並んで牛タン定食1.5人前をいただいたが、オーストラリアブランド牛のタンを熟成し炭火で焼いて出してくれ、厚切りながら、柔らかくかつ締まりもあり味も深みあり、麦とろ飯、テールスープともどもとても満足した。循環バスで、伊達政宗の墓所、瑞鳳殿を見て、新幹線で帰宅となった。

◇「CASE (ケース)」とは？

いま、クローズアップされているのが自動車産業に大変革期をもたらすといわれるキーワードが「CASE (ケース)」だ。

もともと、この造語は2015年に、自動車産業を、従来の製造・販売する「メーカーからモビリティ (移動) のサービスプロバイダーへと変わる」という戦略を打ち出した、ダイムラー (ドイツ) のツェッチェCEOが、2016年のパリモーターショーでその実行の方向性を具体化し発表したものだ。

CASEは「C onnected : コネクティッド化」「A utonomous : 自動運転化」「S hared / S ervice : シェア/サービス化」「E lectric : 電動化」の4つの頭文字を端的に表現している。

このCASEは、今では、世界の自動車産業が目指す指針となっており、その時代背景には車の所有から、シェア (共有) ・サービスへの大きな潮流があり、クルマビジネスや社会を大きく変えることは間違いない。

◇ホンダとGMの提携の狙い

こうしたCASEがもたらす世界的な自動車産業の地殻変動は、移動サービス革命に出遅れ気味の我が国の自動車産業界をも大きく揺るがすところとなっているが、それを象徴する出来事が10月に入り、相次いで起こった。

一つは、自動車大手同士のホンダとGMの自動運転技術での提携であり、今一つはトヨタとソフトバンクの自動運転技術などモビリティ (移動手段) に関する新たなサービスで提携し競争出資会社設立を発表したことで、いずれも世間を驚かすとともに、CASE時代突入を大きく印象付けるところとなったし、さらに周辺業界にも今後どのような影響をもたらすかに関心が集まっている。

ホンダは3日、自動運転分野のGM子会社GMクルーズホールディングス（2016年自動運転のスタートアップのクルーズを買収）に7億5千万ドル（約850億円）を出資したことで、GM、ソフトバンク（約20%）、に続く3位の株主（5.7%）となった。（なおGMはライドシェア大手のリフトにも出資している。）

ホンダは今後12年で無人ライドシェア専用車両をGMと共同開発するなど20億ドル（3000億円）を資金提供するなど、無人タクシーのサービスを事業化して世界展開することも視野に入れるなど次世代技術を共同開発する。GM側ではサンフランシスコで無人ライドシェア専用車両の実証実験を行い実用化を目指す。

◇トヨタとソフトバンクの提携でMONET設立

トヨタ自動車とソフトバンクグループは4日、自動運転技術などモビリティ（移動手段）に関する新たなサービスで提携し、共同出資会社「モネテクノロジーズ（MONET）」を設立2018年度中に事業を開始する。出資比率はソフトバンクが50.25%、トヨタが49.75%となる。新会社は企業向けの配車サービスのほか、データ解析サービスなどを展開していく。資本金は20億円で、将来的には100億円まで増資する予定。

MONETでは、トヨタが構築したコネクティッドカーの情報基盤である「モビリティサービスプラットフォーム（MSPF）」と、スマートフォンやセンサデバイスなどからデータを収集・分析するソフトバンクの「IoTプラットフォーム」を連携させる。クルマや人の移動に関するさまざまなデータを活用することで、需要と供給を最適化し、移動における社会課題の解決や新たな価値を創造する未来のMaaS（Mobility as a Service）事業という次世代分野で連携する。トヨタ側には、今後、MaaS車両、ビジネスの普及には、ソフトバンクが主要株主であるUberやGrabなど主要なライドシェアカンパニーとの連携が不可欠との判断があった。

車の開発や安全技術で世界首位を競うトヨタと、各国でシェア事業者に出資するソフトバンクが手を組み、次世代分野で主導権を狙う。人工知能（AI）など技術進展を背景に、あらゆる産業でデータが企業の価値を高める時代。米Googleなど異業種が存在感を増す自動車産業でも、データを巡る熾烈な競争が本格化するのには必至だが、自動車産業界の新たな大再編が保険業界などにどのような影響をもたらすのだろうか。

◇損保も新たな戦略提携によるスマホ完結商品販売へ

デジタル経済の流れが一段と加速しており、それは保険の世界も例外ではない。損保大手も、スマホ活用ユーザーである若年層へのアプローチ、次代のマーケット確保やデジタル保険基盤構築の一環として、相次ぎ、デジタルスタートアップ企業や巨大な顧客ホルダーであるスマホなどのIT/情報通信大手やコンビニなど流通大手との提携強化戦略を展開に踏み出している。AIを活用し、ユーザー個々に合った推奨保険商品の提案や保険加入から保険金支払いまで、スマホで完結するデジタル保険基盤構築の動きが始まりだしている。

その第一弾は、スマホユーザーの若年層を主対象とした携帯電話会社（ドコモ、ソフトバンク、au）との提携による、スマホを用いた一日単位の損保単品商品（自動車、自転車、レジャー・傷害、ゴルファー、国内、海外旅行保険など）の開発・販売だったが、コンビニ大手（セブンイレブン、ローソン）と提携し、コンビニの端末でも利用可能としたことで、爆発的に普及しだしている。

次なるステージは若年層のユーザー事情に応じた、AIを活用しての、さらに踏み込んだ簡易の推奨保険サービスの展開なのだろうが、こうした動きが10月に、東京海上日動とNTTドコモ、損保ジャパン日本興亜とLINEフィナンシャルによる新たな保険開発として相次いだ。従来の販路ではなかなかアプロとできない若年層のスマホユーザー向け簡易オーダーメイド型保険のサービスだが、スマホユーザーの広がりとともに、大きな流れになっていくものと思われる。

◇AI活用の「ケータイに任せる保険」開発

10月11日に東京海上日動とNTTドコモがAI活用で「ケータイに任せる保険」開発、すなわち「保険レコメンデーションのAI化」ならびに「保険プロセスのフルデジタル化」に向けた検討を開始することについて、合意した。

2019年上半期には、ドコモの共通ポイント（dポイント）会員、若年層などのスマホユーザーをメインターゲットに、AIを活用し個々の顧客の属性データに基づく状況や予算に応じ、最適保険を組み合わせ、お勧め保険を提示するなど、いわば「ケータイに任せる保険」サービスを開始する予定だ。

同時に保険加入から保険金支払い手続きまで、スマホで完結できるようにデジタル保険基盤の構築に向けた検討をする。

また、頻発する広域自然災害の際に、本基盤を活用できるような各種サービスの導入もあわせて検討していく。デジタル保険基盤としては、ニーズ喚起はマイクロマーケティング、契約申し込みはAIエージェント、契約の管理はブロックチェーン、事故の対応／保険金の支払には、画像解析／チャットボットのイメージである。

両社のノウハウを融合し、保険を「わかりやすく」「入りやすい」ものに進化させ、これまで保険に馴染みのなかった若い世代でインターネットやスマートフォンに慣れ親しんだ顧客が、初めての保険にスムーズに加入できることをめざす。将来的には、スマートフォンを通じて取得・分析した顧客の状況や、顧客の予算等にあわせて、AIが個々のリスクに基づいたお勧めの保険を提示する仕組みを確立し、「ケータイする保険」から「ケータイに任せる保険」への進化をめざすとともに、これらの取り組みを通じて、顧客の生活の質の向上に加え、社会課題の解決をめざし、さらに連携を深めていく、としている。



◇「LINEほけん」の提供を開始

損保ジャパン日本興亜は、10月15日、「LINE」アプリを活用した事故受付・事故対応サービスを10月から開始したと発表したのに続き、10月16日からLINEフィナンシャルと、LINEアプリ上で損害保険に加入できる保険サービス「LINEほけん」の提供を開始した。損保ジャパン日本興亜は損保会社としてのノウハウやデジタル技術に関する知見を、LINEフィナンシャルは「LINE」の豊富なユーザーベースと若年層へのリーチの強み、ユーザビリティの高いデザイン設計を活かしていくことになる。

「LINEほけん」は、専用のアプリケーションをインストールすることなく、「LINE」アプリ上から必要と感じたときに自分の好きなタイミングで自宅でも外出中でも保険に加入することを可能とするものだ。「LINEほけん」のユーザー登録が完了している場合、最短約60秒で保険加入に必要な全ての事項の入力を完了することができる。

テーマ型のユニークで多彩な商品ラインナップも特徴だ。旅行・スポーツ・イベント・ゴルフ・賃貸などといった生活シーンに合わせたテーマや、天気・家族構成に応じた、その時に必要な保険を選ぶことができる。1日単位から加入できる短期型の保険をメインに、お花見・夏祭りなどの季節のイベントや、台風などの悪天候の際の保険、ボランティアや野外フェスの際の保険といったユニークな商品から、自転車保険や弁護士相談費用保険などの年単位の保険まで、全59にわたる多彩な商品プランをご提供する。

一日単位の短期払い、年単位型の月払いともに、100円からの手ごろな保険料のプランを用意し、「LINE」上で展開する“スマホのおサイフサービス”「LINE Pay」で保険料の支払いができる。

◇新たなデジタル保険基盤構築と代理店への影響

このように、「CASE（ケース）」に象徴される自動車産業の再編やスマホユーザーの若年層主体に、AI活用の簡易型オーダーメイド型商品の開発・提供が相次ぐ中で、今後代理店にどのような影響が出てくるのだろうか。

簡易型の保険提案ならスマホで保険手続きをすませることができる時代がいよいよ始まることになってくるが、その場合、代理店の独自性、存在意義はどこにあるのだろうか。顧客ごとの特性、個性に応じた個別化対応（アドバイス、コンサルなど）だろう。法人顧客には、特性や将来性を熟知しリスク分析は基本、財務支援や営業支援も視野に入れてのアドバイスが必要となってくるし、個人顧客には、価値観を基本に家族構成や将来の生活設計、ファイナンスのアドバイスが重要となってくるからだ。

すなわちスマホなどのデジタル化、AIを敵対視するのではなく、上手く活用することで、代理店にとっては、人間ならではの持ち味がもっと発揮できる時間が創出できるのではないかと。

通常のルーティンワーク、標準化された業務はAIに任せられるとしても、個々の顧客の個性・特性を十分に把握したうえで、顧客の心情を踏まえきめ細かな個別化サービス対応は、やはり代理店の優位性が優るのではないかと。

デジタル化やAIをうまく活用しながらお客様を徹底して守り抜くことこそ求められているのではないかと。

(保険ジャーナリスト、inswatch 編集人)

久々野（高山市）から宮峠（高山市）へ

飛騨街道は、小坂を過ぎると、まもなく現在の高山市に入ります。そして渚、木賊洞を過ると、やがて飛騨川とも離れます。考えてみれば金山から、ここまでの飛騨街道は、この飛騨川沿いに上ってきたこととなります。

飛騨街道は、飛騨川の支流無数河川に架かつては板橋であった城下橋に着きます。城下橋を渡る手前には江戸時代まで馬市が行われていたところで、また馬継ぎ場もありました。

この城下橋を渡ると飛騨街道は久々野に着きます。飛騨川と無数河川の合流点に小高い丘、つまり牛臥山があります。牛臥山の久々野小学校が建っているあたりに室町時代、牛臥城があったといわれ、さらには、木曾義仲が攻め落としたという伝説があります。



（義民 長次郎の石碑）

久々野の往還寺には江戸時代、飛騨中で起こった一揆、大原騒動で礎となった無数河村の名主、長次郎の遺徳を偲んで建立された石碑があります。



久々野を過ぎた飛騨街道は、西洞あたりで国道 41 号を東に離れ、坂道を北に上ると山梨に着きます。ふと後、つまり南側を見ると、山間の開けた田園地帯を見渡すことができます。こんな地形だからでしょうか山梨は古くから月見の名所として知られており、近くの転月丘観音堂の境内には、「転月」と刻まれた石碑があります。

（転月の石碑）

さらには国道 41 号には「月見平」というバス停さえあります。

飛騨街道は、月見の名所山梨を過ぎると、標高 784 メートルの宮峠に着きます。

峠には光背が赤く塗られた不動明王の石像があります。よく見ると不動明王の足元に「高山行商人一同」と刻まれています。峠越えで難儀したから旅の安全を祈願して寄進したのでしょうか。

実は、この宮峠は分水嶺で、峠の南は太平洋の伊勢湾に注ぎ、峠の北は日本海の富山湾に注ぎます。

飛騨街道は、そんな宮峠を離れ、北へ下って行きます。



（宮峠の不動明王）

（まつお・いち）ライフワークは地域史（近世交通史）。著書に『みのひだ雑学』（岐阜新聞社）などがある。

多数の台風被害の復旧依頼への御礼とお願い

今年台風 21 号を中心とした被害が多数発生し、各代理店様より数多くのご依頼をいただきありがとうございました。

まだまだ復旧工事の進み具合も関西地方の台風被害の影響で建築資材のおくれ等で、全体的に延び、被害者様・各代理店様にはご迷惑をお掛けしております。



代表取締役 池田 茂

岐阜県損害保険代理業協会 提携会社
一級建築士在籍の ホームステップ (株)イケダ

情報ツールとして【クルマの下取り・買取りサービス】をご活用ください！

★★★ ディーラーの査定とは違い、実際の中古車取引相場で査定します。
車によっては、年式・キヨリに関係なく需要があり、大きく金額に差が出ます！ ★★★

【お客様のこんなときにご利用ください！】

- 車の乗替を検討 : 下取り額が納得できない。下取り額は妥当なの？
⇒ 「ディーラー下取りと比較してみてください！」
- 売却だけ検討 : どこに売れば？ 高くて信頼できる会社に売りたい！
⇒ 「賛助会員のJCMにお任せ下さい！」
- ディーラーでは値が付かない・・・ : 引取費用が掛かると言われた。
⇒ 「古い車や事故車でもまずはご相談ください！」



【岐阜県損害保険代理業協会 賛助会員のJCMなら安心満足！下取りよりもお得】

- ・ 宣伝・店舗等運営コストを抑えて買取り価格に還元、高価買取りを致します。
- ・ 無料出張査定で手間や費用発生心配がありません。ご指定場所まで訪問します。
- ・ 中古自動車認定査定士（当社社員）が査定にお伺いし、対応いたします。
- ・ 売却を急かしたりせずお客様のご都合・代替のタイミングに合わせて対応します。
- ・ 車両代金は現金決済も可能、名義変更手続きも無料で確実に行います。

■■ 株式会社JCM名古屋支店 ★担当 村瀬・山本 まで ■■

TEL:052-561-8899 / FAX:052-561-8893 HP: <http://www.jcmnet.co.jp/daikyo/>

バイクの 代車!



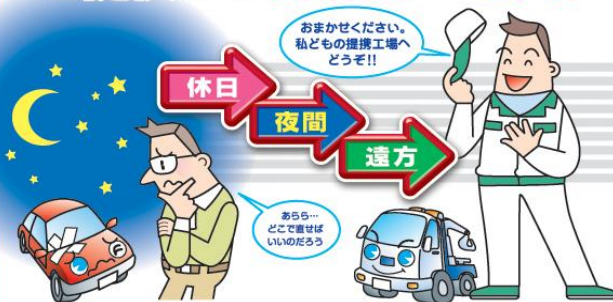
◆原付からハーレーまで幅広い車種をご用意! ◆ご自宅や修理工場まで無料配送! ◆

レンタルバイク岐阜大垣店

〒503-0858 大垣市世安町3-16
マジオドライバースクール大垣校内

0120-4107-41

DRPネットワーク株式会社が
ご提供する「安心サービス」



5つの特典

- 1 引取・納車の作業が無料**
基本料に引取・納車の作業料は含まれており、別途料金がかかります。
- 2 代車が無料**
修理工場にてお客様の代車を無料で提供しています。
- 3 修理終了後ワンオーナー保証書を発行**
- 4 保険を使わない修理は工賃10%割引**
- 5 特別料金にて車検を実施**

DRPネットワーク株式会社

〒125-0053 東京都葛飾区鎌倉 3-18-1
TEL:03-3673-5552 <http://www.5552.co.jp/>



事故車の対応・修理は
トップネットワークのDRPネットワーク
加盟修理工場におまかせください。

自動車修理の
エキスパート
お近くの加盟店工場までお問い合わせください。

岐阜県加盟店工場一覧

	TEL / 携帯緊急連絡先
A (有)オートライフ 〒504-0815 各務原市藤原東栄町2-62	058-371-8288 前川 貞男 090-3159-6615
B ケイズモータース 〒500-8263 岐阜市西部新所3-250	058-276-8533 河村 健太郎 080-4215-4477
C BP MORIKEI 〒501-3956 関市保明 1631	0575-28-2284 森 敬 090-8335-5603
D (株)大原自動車工業 〒500-8288 岐阜市中鶴 2-107	058-271-5704 大原 孝司 090-1413-6630
E (株)タカパン 〒506-0004 高山市桐生町 3-160	0577-32-2617 新井 典仁 0577-32-2617
F (有)大光塗装 〒501-6016 羽島郡岐南町徳田 7-40	058-278-7505 武藤 勝也 090-3258-5908
G 三和钣金(有) 〒509-5116 土岐市肥田浅野矢落町1-2-4	0572-55-3180 伊藤 貴弥 090-4112-5330
H 坪井钣金 おくるま専科 〒503-0837 大垣市安井町 3-5	0584-81-3377 坪井 英博 090-3449-5879
I (有)丸泰自動車工業 〒500-8127 岐阜市堀町 1-6-3	058-245-6394 太田 祐司 090-1988-9626



日本全国対応 フリーダイヤル **0120-849704**

●フリーダイヤルにご連絡いただければ、最寄りの弊社加盟店よりお引取りにうかがいます。

岐阜県代協会の皆様、当社はオリックスレンタカー店舗を運営しております株式会社タカサワと申します。
代車でお困りの際には、是非とも当社のレンタカーサービスをご利用ください！



メーカー系レンタカー会社ではないので、車種も豊富！

- 国産全メーカー・輸入車・特殊車両(冷凍車・福祉車・各種トラック)の豊富な車種の取扱いがあります。
店頭在庫がなくても、グループ内の豊富な車両の中からご要望に添えるお車をお探しします！

お急ぎの案件でも、迅速にご手配致します！

- 突然の事故… 代車を一刻も早くお客様の元へ手配しなければ…
そんな時はお任せ下さい！配車スタッフの多い当社なら迅速にご手配させていただきます！
もちろん土・日・祝日のご対応もお任せ下さい！
- 工場様へのお届けはもちろんのこと、お客様ご自宅や事故現場へのお届けにも対応させていただきます！

車種・料金などお困り案件承ります！

- 車種と料金が見合わないと思う場合でもご相談下さい。豊富なラインナップよりご提案いたします。
- 代車特約など料金上限がある場合でもお気軽にお問い合わせ下さい。ご相談いたします。

代車でお困りの際、まずは岐阜県最寄り店舗へご連絡下さい！

- 岐阜県・愛知県はもとより、全国のネットワークからご手配致します。

株式会社タカサワ 東海地区オリックスレンタカー店舗一覧

愛知県	①	金山駅前店	⑤	名古屋駅太閤通口店
	②	春日井店	⑥	小牧豊山店
	③	一宮店	⑦	刈谷店
	④	津島店	⑧	岡崎店

岐阜県	⑨	岐阜店	TEL	058-268-6543	岐阜市安良田町5-9
	⑩	大垣店	TEL	0584-93-0543	大垣市長松町小柳1215-2
	⑪	多治見店	TEL	0572-21-0543	多治見市若松町1-9-1

お客様満足度 93% の実績

引取納車東海3県下

▶ **ご指定の場所にお伺い。**

PCや携帯で進捗状況が確認できる

▶ **「目に見える」安心サポート。**

お客様より絶賛されています

▶ **永久保証で安心のアフターサービス。**



無料代車
120台以上

お電話1本で簡単手続き。安心スピード対応。



0120-102-595

24時間
対応

鈑金・塗装
fabrica

事前にサービス登録が必要となります。ご登録がお済みでない代理店様はお気軽にお電話ください。

日本代協より

★損害保険トータルプランナーの認定更新について★

❖第2・5・8・11・14期の旧認定保険代理士から損害保険トータルプランナーに移行した募集人(3,189名)は、本年12月末日に資格有効期限が到来しますので更新手続きが必要となります。

8月末現在未更新の方、1,780名には更新勧奨はがきが10月12日に発信されています。

<注意点>①12/29～1/3の間はシステム休止のため、12/28までに合格する必要あり。

②専門コースに関連する試験問題は、法律や税務の改定があった場合、11月にテキストを改定するため、12月受験分から一部試験問題が改定となる。

11月末までの受験、合格を推奨する。(日本代協 第18-121号(C-13)より抜粋)

ゴルフ同好会報告

【第33回岐阜県代協ゴルフ同好会報告】

開催日 : 平成30年10月16日(火) 9:45～

開催地 : 各務原カントリー倶楽部

参加者 : 24名

報告者 : 森 信彦

台風の爪痕がコースのそこかしこに深く残されていました。大きな台風だったと再認識しながらのプレーでした。

ゴルフ同好会では新規の参加者も大歓迎です。次回開催希望コースがあればご連絡ください。皆様お誘いあわせの上、多数のご参加をお待ちしております。

(成績)		グロス	ハンディ	ネット
優勝	坂 聡志	79	10	69
2位	武藤 勝也	94	23	71
3位	坂井 康雄	96	23	73



編集後記

日増しに秋の深まりを感じる季節となりました。

食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋といろいろと楽しめる季節ですが、先日精進料理を頂いてきました。私なんか食ただけで、精進した気になってしまいました(笑)

精進料理は野菜を主食とし、健康的な食事として注目されていますね。精進とはあくまでも修行という意味だそうです。人生修行とは言いますが、ホントそうですね。何事にも真剣に取り組む事が大切なのかと。

年末に向けて、健康に気を付けてお過ごし下さい。

(後藤哲裕)

発行日/平成30年10月25日

責任者/畦地正治 発行/広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail: gfdaiikyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】

徳永 徹、高橋 励、熊崎真吾、後藤哲裕、小林一嗣、宇野美佐、虎澤省吾
畦地正治、森 信彦